

地域団体連携支援基金「事業費助成」

活用のアイデア募集しています

地域団体連携支援基金の「事業費助成」が、令和6年度から再実施されることになりました。石内学区では令和5年度に、「ふるさと石内～みんな主役チーム石内」(助成額 25 万円)と「石内小児童による防犯メモ帳作成」(助成額 2 万 3, 4 1 6 円)の2事業＝下段に紹介記事＝を申請し、実施しました(「ふるさと石内」は6年度も継続実施)。地区社協と連合町内会等の地域団体が連携して取り組む事業に対し1地区社協あたり上限額50万円が助成されます。第1次の募集をしています(提案がなければ2次募集)。各団体に検討していただき、提案があれば、7月末までに事業内容とねらい、予算(アバウトで結構です)を文書にして、下記までメールかFaxで送ってください。

助成は6～9年度に取り組む開始する事業が対象になります。単年度事業でもいいし、複数年(最大5カ年)にわたって実施することも可能です。限度額内であれば、複数の事業も実施できます。社協を含む2つ以上の団体が連携して取り組むことが条件で、申請、助成金交付を受けるのは社協になります。

「ふるさと石内」

今月は9日に開催

石内地区の赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃんまでのあらゆる年代の住民が集い、触れ合う地域交流の場です。石内公民館で毎月第2日曜の午前9時から午後3時まで開催。昼食にカレーを提供、子どもたちが、学習したり、読書をしたり、工作や遊びも楽しめる機会を設けています。



母親にプレゼントするためのフラワーアレンジメントを作る子どもたち

5月12日は母の日とあって、子どもたちが母親にプレゼントするフラワーアレンジメントづくりに挑戦しました。民生委員・児童委員の松田市子さんの指導で、カーネーションなどを使った立派な作品が出来上がり、もらった母親を喜ばせていました。子どもたちはこのほか、ミサンガづくりやコマ回しなども楽しんでいました。子どもだけでなく、中、高校生や地域の幅広い年代の皆さんにも参加してもらい、子どもたちと地域のつながりを深め、「地域の子どもは地域で育てる」ことを目指しています。6月は9日に開催します。地域の皆さん、ぜひ一度のぞいてみてください。

問い合わせ 石内地区社会福祉協議会
送付先 六拾部 忠紀
✉ ut7t-rkky@asahi-net.or.jp
☎ 941-0290 (Fax も)

石内小児童による防犯メモ帳

2000部を全戸に配布

石内小の6年生が「特殊詐欺」について学び、それをもとに「特殊詐欺の被害防止」を呼びかけるイラストを作成。審査会を開き優秀作品5点を選び、それをもとにイラスト入り「メモ帳」(防犯メモ帳)2000部を製作、3月に石内学区内の全世帯へ配布して、「特殊詐欺の被害防止」を呼びかけました。イラストの優秀作品の展示会も石内公民館で開催、来館者に特殊詐欺被害防止を訴えました。



防犯メモ帳の表紙(左)と裏表紙

石内社協の新年度の主要事業

石内地区社会福祉協議会の委員会（総会）が4月20日、石内公民館で開かれ、令和5年度の事業報告と決算報告並びに令和6年度の事業計画、予算書について、原案通り承認されました。

令和6年度の主な事業、取り組みは以下の通りです。

- ふれあい・いきいきサロン事業の推進
 - まごころ弁当の配膳・見守り
 - いきいきサロン石内開催と体操グループ支援
- 近隣ミニネットワーク事業の推進
 - 石内支え合いネットの推進
 - 福祉委員関係者会議の開催

- 敬老会・芸能発表会の開催（9月16日）
 - 75歳以上の高齢者を招待
- 再実施の地域団体連携支援基金「事業費助成」の活用へアイデア募集
- 集団献血事業への協力
 - 10月20日（日）9：00～ サコダ 車輛
 - 2月16日（日）13：30～ 石内公民館
- 広島型地域運営組織「広島 LMO（エルモ）」の石内学区での設立検討
 - 連合町内会や各種団体と協議を重ね、前向きに取り組む。

ご協力ありがとうございました

令和6年能登半島地震災害義援金

石内地区社会福祉協議会と石内地区連合町内会の呼びかけで、12町内会で取り組んでいた能登半島地震の災害義援金募集では、477,708円が集まりました。3月初め佐伯区社会福祉協議会に持参しました。同協議会から中央共同募金会に送金され、被災県に設置される配分委員会構成組織に被災状況に応じて送金されました。

石内地区集団献血

石内地区の集団献血が2月18日（日）午後1時から4時まで、石内公民館で行われました。14人が訪れ、薬の服用などで採血できない方もありましたが、12人が献血されました。

次回は10月20日（日）午前9時から11時30分までサコダ車輛で実施予定です。ご協力よろしくお願いいたします。

いきいきサロンに参加しませんか

日程	内容	講師	場所
6月27日(木) 13:30～15:00	認知症について学ぼう ～認知症サポーター養成講座～	広島市認知症アドバイザー	石内公民館
7月25日(木) 13:30～15:00	熱中症予防	ヤクルト販売株式会社	新宮山荘
8月22日(木) 13:30～15:00	相続おまかせ講座	相続遺言サポートかえで	石内公民館
9月26日(木) 13:30～15:00	お薬について	かなえ薬局ヒロシマ 横山 孝行薬剤師	新宮山荘
10月24日(木) 13:00～15:00	地域づくりについて	佐伯区社会福祉協議会 箱崎 太貴氏	石内公民館
11月28日(木) 13:30～15:00	介護保険制度について	三和地域包括支援センター	新宮山荘

対象＝おおむね65歳以上の方。定員＝20人程度。参加費＝無料。申し込み・問い合わせ＝石内公民館（Tel 941-0120）・三和地域包括支援センター（Tel 926-0025）。主催：石内地区社会福祉協議会・三和地域包括支援センター・石内公民館 ※コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となる場合もあります。石内公民館では、上履きをご持参下さい。

編集後記

大谷翔平が信頼して頼りにしていた通訳に24億5000万円を騙し取られた、というニュースに驚いて間もなく、70歳の女性が投資詐欺で7億円を騙し取られたというニュースには、違う驚きがあった。高齢者を騙す輩に問題があるのは当然だが、70歳で7億円の資産があれば、少々ぜい沢しても使い切れないから、普通は相続をどうするかなどで悩むと思うのだが、さらに資産を増やそうと考えると？ 大谷翔平にとっての24億円余は仮に戻って来なくても大きな痛手にはならないだろうが、高齢者が騙されると痛手は大きい。この低金利の時代に魅力的な投資案件のセールスは詐欺だと疑う必要がある。オレオレ詐欺も含めて詐欺はどんどん高度化してきているので、どうかご用心を！（O）